

MIC Worship Service – 2025.02.02

Series: The Strength of Being Built Up

Title: *"The Light of Salvation"*

Text: Luke 2:22~35, NIV

MIC 礼拝 - 2025.02.02

シリーズ : 培われる (築き上げられる) 強さ

『救いの光』

聖書箇所 : ルカによる福音書 2 章 22~35 節 (新改訳)

<sup>22</sup> When the time came for the purification rites required by the Law of Moses, Joseph and Mary took him to Jerusalem to present him to the Lord <sup>23</sup> (as it is written in the Law of the Lord, *"Every firstborn male is to be consecrated to the Lord"*), <sup>24</sup> and to offer a sacrifice in keeping with what is said in the Law of the Lord: *"a pair of doves or two young pigeons."*

<sup>25</sup> Now there was a man in Jerusalem called Simeon, who was righteous and devout. He was waiting for the consolation of Israel, and the Holy Spirit was on him. <sup>26</sup> It had been revealed to him by the Holy Spirit that he would not die before he had seen the Lord's Messiah. <sup>27</sup> Moved by the Spirit, he went into the temple courts. When the parents brought in the child Jesus to do for him what the custom of the Law required, <sup>28</sup> Simeon took him in his arms and praised God, saying:

<sup>29</sup> *"Sovereign Lord, as you have promised, you may now dismiss your servant in peace. <sup>30</sup> For my eyes have seen your salvation, <sup>31</sup> which you have prepared in the sight of all nations: <sup>32</sup> a light for revelation to the Gentiles, and the glory of your people Israel."*

<sup>33</sup> The child's father and mother marveled at what was said about him. <sup>34</sup> Then Simeon blessed them and said to Mary, his mother: *"This child is destined to cause the falling and rising of many in Israel, and to be a sign that will be spoken against, <sup>35</sup> so that the thoughts of many hearts will be revealed. And a sword will pierce your own soul too."*

2 さて、モーセの律法による彼らのきよめの期間が満ちたとき、両親は幼子を主にささげるために、エルサレムへ連れて行った。23 —それは、主の律法に「母の胎を開く男子の初子は、すべて、主に聖別された者、と呼ばなければならない」と書いてある通りであった—24 また、主の律法に「山ばと一つがい、または、家ばとのひな二羽」と定められたところに従って犠牲をささげるためであった。

25 そのとき、エルサレムにシメオンという人がいた。この人は正しい、敬虔な人で、イスラエルの慰められることを待ち望んでいた。聖霊が彼の上にとどまっておられた。26 また、主のキリストを見るまでは、決して死なないと、聖霊のお告げを受けていた。27 彼が御霊に感じて宮に入ると、幼子イエスを連れた両親が、その子のために律法の慣習を守るために、入って来た。28 すると、シメオンは幼子を腕に抱き、神をほめたたえて言った。

29 「主よ。今こそあなたは、あなたのしもべを、みことばどおり、安らかに去らせてくださいます。30 私の目があなたの御救いを見たからです。31 御救いはあなたが万民の前に備えられたもので、32 異邦人を照らす啓示の光、御民イスラエルの光栄です。」

33 父と母は、幼子についていろいろ語られる事に驚いた。34 また、シメオンは両親を祝福し、母マリヤに言った。「ご覧なさい。この子は、イスラエルの多くの人が倒れ、また、立ち上がるために定められ、また、反対のしるしとして定められています。35 剣があなたの心さえも刺し貫くでしょう。それは多くの人の心の思いが現れるためです。」

## Introduction

Life often leaves us searching for hope. Like Simeon in our passage today, we long for assurance that the struggles we face are not in vain. Luke 2:22~35 offers us a glimpse into God's answer to our longing. Through the presentation of Jesus at the temple, **we see the fulfillment of a long-awaited promise: *salvation through Christ, the Light of the world.*** This event reminds us that **in Jesus, we find not only salvation but also the strength to live faithfully,** no matter the challenges we encounter.

## はじめに

私たちは、しばしば人生において、希望を探したい、求めたい、という気持ちになることがあります。今日の聖書箇所が登場するシメオンのように、私たちは、自分が直面している苦難が無駄ではなかったという確信が持てる日が来るのを待っているのです。ルカによる福音書 2 章 22~35 節では、私たちの願いに対する神の応えを垣間見ることができます。神殿にイエスがささげられた（現れた）ことによって、**私たちが待ち望んでいた約束の成就**、すなわち世の光であるキリストによる救いを目の当たりにすることができたのです。この出来事は、私たちが**イエスのうちに救いを見出すことができる**ということだけでなく、私たちは、たとえどのような困難に遭遇しても**神に忠実に生きる力を見出すことができる**、と教えてくれているのです。

## I. A Promise Fulfilled (vv. 22~28)

### I. 約束の成就（22-28 節）

Mary and Joseph bring Jesus to the temple to fulfill the requirements of the Law. Their obedience reminds us that God's plans unfold in His timing and through ordinary acts of faithfulness.

マリアとヨセフは、当時の律法の慣習を守って、幼子イエスを神殿に連れて行きました。マリアとヨセフの忠実な行為を通してわかることは、神のご計画は神のタイミングで起こること、そして、律法の習慣を守るといふ彼らの日常の行動においても、神の計画が働いたことを私たちに教えてくれています。

Enter Simeon. The Holy Spirit reveals to him that he would see the Messiah (the Christ) before his death. Simeon's anticipation mirrors the hope of all who trust in God's promises. When he sees Jesus, he declares, ***"My eyes have seen your salvation"*** (v.30). Simeon recognizes that this child is the fulfillment of God's redemptive plan, the Light for revelation to the Gentiles and the glory of Israel.

そこにシメオンが登場します。聖霊はシメオンに、救世主メシア（キリスト）を見るまではシメオンは決して死なないと啓示したのです。メシア（キリスト）を見ることができると言うシメオンの予見は、神の約束を信じるすべての人の希望を反映していました。そしてイエスを見たとき、シメオンは、***「私の目があなたの御救いを見たからです。」***（30節）と言いました。シメオンは、この子が神の贖いの計画を成就する者であり、異邦人への啓示の光であり、イスラエルの栄光であることがわかっていたのでした。

Psalm 27:14 tells us to ***"Wait for the Lord; be strong, and let your heart take courage."*** God has His own timeline. Galatians 4:4~5 highlights how *God sent His Son in the fullness of time* to redeem us.

詩篇 27 篇 14 節には、***「待ち望め、主を。雄々しくあれ。心を強くせよ。待ち望め、主を。」***と書かれています。神には神の時間軸（タイミング）があるのです。ガラテヤ人への手紙 4 章 4~5 節は、*神がその時が満ちた時に、私たちが贖うために御子を遣わされた*と、神のタイミングについて強調しています。

<sup>4</sup> ***But when the set time had fully come, God sent his Son, born of a woman, born under the law,*** <sup>5</sup> *to redeem those under the law, that we might receive adoption to sonship*

4 しかし定めの時が来たので、神はご自分の御子を遣わし、この方を、女から生まれた者、また律法の下にある者となさいました。5 これは律法の下にある者を贖い出すため、その結果、私たちが子としての身分を受けようになるためです。

ILLUSTRATION: Before moving to Japan, my family experienced a season of uncertainty. We were preparing to do ministry in Kanagawa-ken, but our religious activities visa took so long to process that we started wondering if it would ever come. Meanwhile, the new pastor replacing me at our former church needed to move in, so we had to find a temporary place to stay. I decided to pursue further studies instead and was even granted a scholarship at a seminary that provided housing for families like ours. My wife began exploring work opportunities, where we could enroll Jodie as she was about to go school too. Everything seemed to fall into place. Then, out of nowhere, our visa was approved! All those carefully laid plans had to be abandoned as we packed our bags and prepared for a new chapter. Looking back, it was clear that God's timing was perfect and that His plans always take precedence over ours.

日本に移住する前のことですが、私たち家族が不安な時期を過ごす経験をしたというお話をしたいと思います。当時、フィリピンから日本に行き、神奈川県でミニストリー（宣教活動）を始める準備をしていたのですが、宗教活動のビザの手続きにとっても時間がかかり、ビザが下りるのかどうか心配していました。一方、以前私がいた教会では、私の後任となる新しい牧師が引っ越す必要がありましたので、私たちは住んでいた場所を引き払って、一時的に住居を探さなければならなくなったのです。考えたあげく私は再び学校に戻ることを決め、私たちのような家族に住居を提供してくれる神学校を見つけ、奨学金も得ることができたのでした。その頃ちょうど、長女のジョディも就学する歳になったので、妻は、ジョディが入学すれば良いなと思えるような学校での仕事を探し始めていました。その時は、これからすべてが順調にいくように思えました。しかしある日突然、私たちの日本行きのビザが承認されたのです。そして私たちは、再び荷物をまとめることになり、今度こそ宣教への新たな一歩を踏み出す準備をすることになりました。今振り返ってみると、その時の神のタイミングは完璧でしたし、神の計画は私たちの計画よりも常に優先される、ということは明らかでした。

APPLICATION: God's promises are trustworthy. Like Simeon, we are called to wait on the Lord with expectant hope. How often do we miss His work because we're focused on our timeline instead of His?

適用：神の約束は信頼できるものです。私たちは、シメオンのように、期待して主を待ち望みなさいと召されているのです。しかし私たちは、神の予定表を重視するべきなのに、自分の予定表ばかりを気にして、神の働きを見逃してしまうことがよくあるのではないのでしょうか？

## **II. The Light of Salvation (vv. 29~32)**

### **II. 救いの光 (29-32 節)**

<sup>29</sup> “Sovereign Lord, as you have promised, you may now dismiss your servant in peace. <sup>30</sup> For my eyes have seen your salvation, <sup>31</sup> which you have prepared in the sight of all nations: <sup>32</sup> a light for revelation to the Gentiles, and the glory of your people Israel.”

29 「主よ。今こそあなたは、あなたのしもべを、みことばどおり、安らかに去らせてくださいます。30 私の目があなたの御救いを見たからです。31 御救いはあなたが万民の前に備えられたもので、32 異邦人を照らす啓示の光、御民イスラエルの光栄です。」

Simeon’s song, often called the *Nunc Dimittis*, reveals the universal scope of salvation in Jesus. He proclaims that Jesus is **a light for the Gentiles** and the glory of Israel. The imagery of light points to Christ’s role in illuminating the darkness of sin and guiding all people into the truth.

このヌンク・ディミティスと呼ばれるシメオンの讃歌は、しばしば、イエスによる救いは世界的な規模（広域にわたる）なのだということを私たちに教えてくれます。シメオンは、**イエスが異邦人のための光**であり、イスラエルの栄光であると宣言しています。光というイメージは、罪の闇を照らし、すべての人々を真理へと導くキリストの役割を表現しているのです。

This light is not exclusive. It’s for all who turn to Him in faith, breaking down barriers of ethnicity, status, and background. Jesus’ coming signals the dawn of God’s kingdom, where salvation is available to everyone.

しかしその光は他を排除するようなものではありません。それは、信仰をもってキリストに立ち返るすべての人のための光であり、人々の民族、地位、背景の壁を取り払う光なのです。イエスの到来は、神の国の夜明けを告げるものであり、救いは誰にでも与えられるのです。

Isaiah 49:6 declares, **“I will also make you a light for the Gentiles [non-Jews], that my salvation may reach to the ends of the earth.”** John 8:12 records Jesus’ words, **“I am the light of the world. Whoever follows me will never walk in darkness, but will have the light of life.”**

イザヤ書 49 章 6 節は次のように言っています。「わたしはあなたを諸国の民の光とし、地の果てにまでわたしの救いをもたらす者とする。」ヨハネによる福音書 8 章 12 節には、「わたしは、世の光です。わたしに従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです。」というイエスの言葉が書かれています。

APPLICATION: How does Jesus’ light shine in your life? Are you reflecting His light to others? Many people are overshadowed by confusion and despair. We are called to point others to the hope found in Christ.

適用：あなたの人生において、イエスの光はどのように輝いていますか？あなたは他の人々にイエスの光を映し出していますか？今、多くの人々が混乱と絶望に覆われています。そして私たちは、キリストにある希望を他の人々に指し示すよう求められているのです。

### III. Strengthened by His Presence (vv. 34~35)

#### III. 主の臨在によって強められる（34-35節）

<sup>34</sup> Then Simeon blessed them and said to Mary, his mother: “This child is destined to cause the falling and rising of many in Israel, and to be **a sign that will be spoken against**,<sup>35</sup> so that **the thoughts of many hearts will be revealed**. And a sword will pierce your own soul too.”

34 また、シメオンは両親を祝福し、母マリヤに言った。「ご覧なさい。この子は、イスラエルの多くの人々が倒れ、また、立ち上がるために定められ、また、**反対のしるしとして定められています**。35 剣があなたの心さえも刺し貫くでしょう。それは**多くの人の心の思いが現れるためです**。」

Simeon blesses Mary and Joseph but also gives a sobering prophecy. He foretells the division Jesus will bring—a **“sign that will be spoken against”** (v.34). Jesus’ presence reveals the thoughts of hearts, calling people to decide whether they will follow Him.

シメオンはマリアとヨセフを祝福すると同時に、彼らに悲しい預言も伝えました。その時彼は、**「反対のしるしとして定められています。」**（34節）と言い、イエスが人々にもたらす分断をすでに預言していたのです。イエスの到来によって、人々の思いは明らかになり、イエスに従う決心を召されることになったのです。

Simeon’s words to Mary foreshadow the suffering she will endure as she watches her Son’s ultimate sacrifice on the Cross. Yet even in this, God’s presence strengthens those who trust in Him.

シメオンがマリアに語った言葉は、御子が十字架の上で犠牲となるのを見届けなくてはならないこと、そして苦しみに耐えなくてはならないことを予感させる言葉だったのです。しかし、そのようなときでさえも、信じる者を力づけてくれたのは神の臨在でした。

Hebrews 4:15~16 reminds us that Jesus understands our weaknesses and invites us to approach God’s throne with confidence. John 16:33 assures us, **“In this world you will have trouble. But take heart! I have overcome the world.”**

ヘブル人への手紙 4 章 15~16 節では、イエスは、私たちの弱さを理解してくれていますが、それでも自信を持って神の御座に近づいて良いのだと私たちを招いてくれているのです。ヨハネによる福音書 16 章 33 節は、私たちに次のように言っています。「**しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。**」

ILLUSTRATION: Consider a lighthouse standing firm during a storm. It doesn't stop the waves, but it provides guidance and hope. Similarly, Jesus doesn't promise a life free of trials, but He gives us the strength to endure as we walk in His presence.

図解：嵐の中でしっかりと立っている灯台を考えてみましょう。それは波を止めるものではありませんが、導いてくれて、希望を与えてくれます。同様に、イエスは私たちに試練のない人生を約束してくれるわけではありませんが、私たちが主の御前に歩めば、試練に耐える力を与えてくださるのです。

APPLICATION: Are you leaning on Christ in times of difficulty? Just as Mary and Joseph experienced both joy and sorrow, we too will face challenges. Yet, through the Holy Spirit, we are strengthened by His abiding presence.

適用：あなたは、困難な時にキリストに寄り添っていますか？マリアとヨセフが喜びと悲しみの両方を経験したように、私たちも困難に直面します。しかし私たちは、聖霊とキリストのご臨在によって強められるのです。

## Conclusion

The presentation of Jesus at the temple points us to **the heart of the gospel**: *God has provided salvation through His Son*. In Jesus, we find **the light** that overcomes darkness and the strength to face life's trials. Like Simeon, may we live with eyes of faith, rejoicing in the salvation God has revealed to us.

## 結論

イエスが神殿で捧げられたことは、私たちに**福音の核心**を示してくれています。神は、御子を通して救いを与えてくださいました。私たちは、暗闇に打ち勝つ光と、人生の試練に立ち向かう力を、イエスによって見出すことができたのです。シメオンのように、私たちも信仰の目を持ち、神が啓示してくださった救いを喜びにして生きることができるようになります。

## Call to Action:

1. If you are walking in darkness, turn to Jesus, the Light of the world. His salvation is for you.

2. For those who follow Christ, let His light shine through your life, bringing hope to others.
3. Trust in God's promises, knowing that His presence strengthens you in every season.

**次のことを実践しましょう：**

1. もしあなたが暗闇の中を歩いているなら、世の光であるイエスに立ち返りましょう。イエスの救いはあなたのためにあるのです。
2. キリストに従うのなら、あなたの人生を通してキリストの光を輝かせてください。そして人々に希望をもたらしましょう。
3. 神の約束を信じ、神の臨在がどのような時にもあなたを強めてくださることを知ってください。

Let us leave today with the same assurance Simeon had: *God's salvation has come, and His presence will sustain us as we walk in the light of His grace.*

シメオンが確信を抱いたように、今日、私たちも確信をもって家に帰ろうではありませんか： そうすれば神の救いが訪れ、神の恵みの光の中を歩む私たちを、神の臨在が支えてくださるので